



2022年2月22日

各 位

会 社 名 株式会社アイビー化粧品
代 表 者 名 代表取締役社長 白銀 浩二
(コード番号:4918 東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役 経営管理部長 兼 経理部長
中山 聖仁
(Tel. 03-6880-1201)

JAK 阻害剤の特許査定に関するお知らせ

株式会社アイビー化粧品(本社:東京都港区赤坂 社長:白銀浩二)は、この度「JAK 阻害剤」の発明について、特許査定を受領いたしました。今後、所定の手続きを経て、特許権を設定登録されることとなりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

【特許出願番号 Patent application number】

特願 2021-140767

【発明の名称 Title of the invention】

JAK 阻害剤

【特許出願人 Patent applicant】

株式会社アイビー化粧品

【請求項 Claim】

ゲンノショウコ抽出物を有効成分とする JAK 阻害剤 (但し、関節リウマチ、アトピー性皮膚炎、乾癬、脱毛症の予防・治療に用いる態様を除く)。

(参考 Reference) JAK(ヤヌスキナーゼ:Janus kinase)は、チロシンキナーゼの1つであり、細胞内の免疫活性化シグナル伝達に重要な役割を担い、種々の疾患の発症や増悪に関与しています。近年、医薬品分野では、JAK の酵素活性を阻害することによって疾患の発症や増悪を抑制する方法が注目されており、研究開発が行われています。一方で、天然由来の JAK 阻害剤はほとんど知られておらず、本発明は、JAK が発症や増悪に関与する疾患の

予防や治療に有用な、天然由来の JAK 阻害剤を提供することができる点において、産業上の利用可能性を有することが期待されます。

◆ゲンノショウコ

学名は *Geranium thunbergii* のフウロソウ科の植物で、地上部が止瀉や整腸などを目的として用いられる薬草として知られています。

2. 今後の事業に与える影響

現時点では、当期業績への影響はございませんが、当該特許技術を活用できる市場は大きく、特許査定を得られたことは、大変有益なことであると考えております。

※令和4年2月16日開示資料「第三者割当による第3回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第4回新株予約権(行使価額修正型新株予約権転換権付)の発行に関するお知らせ」の「エ. 経営資源の最大化のための当社開発研究所の機能強化及び「Labo 営業部門」の創設・運営資金」(4頁から6頁まで)に記載のとおり、特許の活用方法を検討しております。

今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上